

安心して入学を迎えるための準備をしよう！

「小1を迎える保護者向け講演会」より
(NPO法人あおば学校支援ネットワーク 理事長 竹本 靖代)

入学前に小学校へ行く機会があります

* 1回目 就学時健康診断

10月下旬～11月で学校ごとに日時が決まっています。
通知が届く前に予定を知りたい場合は、9月中旬頃から
横浜市教育委員会のホームページで確認できます。

* 2回目 入学説明会

2月頃に説明会があり、入学までの準備
や登下校方法などの情報がわかります。



入学前に挑戦してみよう！

* 登校時刻に合わせて起床してみよう！

「早くしなさい！」と言われない朝を過ごせると、
子どもは気持ちよく学校へ足が向きます。

* 着替えをひとりでやってみよう！

体操着の着替えに手間取ると心細くなります。
動きやすく、着替えやすい服が一番！

* 学校まで歩いてみよう！

通学路の危険箇所気付いたり、距離を実感できます。
入学後はランドセルの重さも加わります。体力も大事。

* いろいろな食材を味わってみよう！

給食で初めての食材との出会いがあるかもしれません。
苦手意識ではなく、新たな出会いを楽しめる心の持ち
ようがいいですね。

* 自分の名前が読めるようになろう！

園では自分の印のシールがありましたか？ 自分の名前
が読めれば大丈夫。読み書きは入学後に学習します。
覚えるなら、カルタ遊びや手紙のやり取りなど、楽し
みながらやってみましょう。

* 気持ちを伝えられるようになろう！

困ったことがあった時、分からない時に、先生に伝え
られる力は大切です。お友だちとの関係で困ったこと
があった時にも、お友だちに気持ちを伝えられること
は、大切なコミュニケーション力です。

どれも、子どもと一緒に
楽しみながら行いましょう！

遊びを通して楽しみながら習得したり、「初めての
〇〇は面白そうだな、できなくても大丈夫だから試
しにやってみよう！」と挑戦してきた子は、新しい
ことにわくわくしながら取り組みます。

一方、「〇〇ができないと小学校に入れてもらえな
いよ！」などと言われて頑張って練習をした子は、
入学後の新しい出来事に対して、「できなかったら
どうしよう・・・」と不安になってしまいます。

小学校では、新しい出来事や人との出会いがたくさ
んあります。不安は登校渋りの一因にもなり、学校
へ行きたくない」気持ちになってしまうと、子ども
のケアに加えて、働く保護者にとっては物理的な悩
みも発生してしまいます。



4月の学校生活は…

* 4月は時間割が毎週変わる？！

新しい学校生活になじめるように、一日一日が特別な
時間割です。

* 一日の流れにも工夫があります

朝の時間や1時間目は、ゲーム、歌、ブロック遊び、
読み聞かせなど「なかよしタイム」から始まります。
園で経験した遊びから始める安心な時間です。
その後、生活科を中心とした学習の「わくわくタイ
ム」、教科等を中心とした「ぐんぐんタイム」につ
なぎ、一日の学習をスムーズに行います。

* 放課後はキッズクラブや学童が利用できます

入学後の数日間は保護者が学校まで迎えに行ったり、
途中まで教員が引率する集団下校など、学校によって
異なります。そのまま帰宅しない子はキッズクラブや
学童で過ごします。

ゆっくりと小学校生活になじむ工夫が
たくさんあります！

放課後の居場所は…

* 放課後キッズクラブ

通学する学校内にあるキッズクラブに参加できます。
区分により、おやつ提供や参加日等の違いがあります。

* 放課後児童クラブ（学童）

開所日、時間、活動、運営方法など、クラブによって異
なります。通える範囲に複数あれば選ぶことができます。

* 放課後児童健全育成事業所、民間学童

民間の学童は、時間帯や送迎の融通がきいたり、学童の
中で習い事ができる場所もあります。

* 子育てサポートシステム

地域の中で有償で子どもを預け合う仕組みです。青葉区
地域子育て支援拠点ラフールで行う入会説明会に出席し
て会員登録をすると利用できます。

* 習い事 子育てサポートシステムなどを利用して移動。

* ベビーシッター 小中学生対象のところは多いです。

* 放課後等デイサービス 療育機能を備えています。

* 病児保育 区内ではあざみ野ともえぎ野にあります。

* 祖父母、ご近所

メインの居場所を決めて、複数を組み合わせたり、
いざという時の選択肢を用意しておくことで安心です！

問い合わせも相談もお気軽に！

学校、区役所、教育委員会などで相談ができます。心配な
ことがあればお気軽にどうぞ。安心できる小学校生活を迎
えてください。